

(様式1)

ながのまちづくり活動公開審査申込書

申込年月日	平成25年1月31日	受付番号	4
活動部門・コース	1 企画・研究部門	2 実践活動部門	① ホップコース(スタート枠) ② ホップコース ③ ステップコース ④ ジャンプコース
団体の名称	(フリガナ) シ ナ ノ ザ 信 濃 座		
団体の所在地	〒 - TEL () FAX ()		
代表者	(フリガナ) ホンジョウ ヒデタロウ 氏名 本 條 秀太郎 住所 〒 - TEL () FAX ()		
連絡先 (連絡責任者)	(フリガナ) 氏名 住所 - TEL () FAX () Eメールアドレス		
団体の設立年月日	平成24年1月1日		
団体の 設立目的	●日本伝統芸能の普及と発展・・伝統芸能を携わっている青少年を育てることを目的とする。 ●経済効果で元気な町づくり・・町が活気づくように人の流れが生まれることを目的にする。 ●お年寄りを尊び、児童育成・・青少年が行儀作法を知ること自然に高齢者に思いやりを持つことを目的にする		
団体の 活動実績	●5月5日 端午の節句舞台公演 花フェスティバル参加公演初演 出演者2名花フェスタのため観客は多く評判は上場でした。 ●7月8日 笹の葉七夕節句舞台公演 夏の暑い中手作り舞台を出演者15名内子供6名、大評判でした。 ●11月3日 日菊の節句舞台公演 寒い中、協力会員の手助けもあり舞台設置など公演を実施できました出演者15名内子供3名、最後に地元の三味線で観客を含め全員で信濃よいとこを合唱、大好評。 ●25年1月は天候不良と寒さのため中止。 ●3月は10日 桃の節句舞台公演予定、 出演者15名 三味線も入れ 信濃よいとこ を観客含め全員で合唱します。 ※長野市中心街に人の流れを生み出し始めている感じが致します。		
構成員(会員)数	50名		

応募する活動のタイトル	節句の舞台で元気な町づくり	
応募する活動の目的及び達成目標	<p>現在の地域や社会の問題・課題と応募する活動の目的</p> <p>(1) 長野駅から善光寺さんまでの中央通りを観光客の滞在時間がなく、またバスにて直接善光寺さんにお参りするため、商店街に活気がないため信濃座公演を行うことで経済効果が向上する場所と時間を作る目的。</p> <p>(2) 人と人のつながりが無くなっている時代、年齢を越えて様々な人達が伝統芸能を通じて出演者と共鳴し、会話ができ、楽しい一時ができる場所と時間を作る目的。</p> <p>(3) 児童が日本の伝統文化を忘れる時代、触れることのない扇子・三味線・太鼓などを体験し体感でき豊かな心を育み、楽しい場所と時間を作る目的。</p> <p>応募年度の達成目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 消え行く日本伝統芸能の後継者を作ること、また発展させること ● 町が活気づくように人の流れを起すため、長野市民と出演者との交流を図ることで信濃座を理解していただけることに努力し継続することで協力会員を募っていく。 	
応募する活動の具体的内容	<p>※実施項目、場所、対象者など 対象者は長野市民であり観光客そして出演者</p> <p>① 5/5花フェスタに参加予定、時間は未定、出演者15名内子供6名、扇子の使い方体験</p> <p>② 7/7メモリアルパークで14時公演、出演者15名内子供6名、三味線太鼓の体験</p> <p>③ 10/10メモリアルパークで14時公演、出演者15名内子供6名、三味線太鼓の体験</p> <p>④ 3/3メモリアルパークで14時公演、出演者15名内子供6名、扇子の使い方体験</p> <p>※4回公演のうち2回公演7/7・10/10を会員である先生（本條秀太郎先生のお弟子2名）をお呼びして一流の演奏公演を児童をはじめ市民の方々に体感して頂き、また体験していただこうと思います。5/5・3/3は出演者で日本舞踊の扇子の使い方などを街角公演で楽しくみんなが共鳴できる舞台を作る。</p>	
年 間 計 画	4月	
	5月	<p>端午の節句の舞台</p> <p>長野民謡（信濃よいとこ・善光寺参り等）を三味線で皆で唄い、踊り、演者と観客とのつながりが生まれるなかで、扇子の使い方を体験する。</p>
	6月	
	7月	<p>七夕・笹の葉の舞台</p> <p>一流の演奏を体感してもらい、長野の民謡などを公演する。三味線の持ち方などを体験することで舞台と観客とが一体感を共有できる楽しい舞台を作る</p>
	8月	
	9月	
	10月	<p>菊の節句の舞台</p> <p>7月同様に公演をする。三味線・太鼓・踊りの体験を舞台の上に乗る各先生のワークショップを街頭にて行う</p>
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	<p>桃の節句の舞台</p> <p>5月同様に公演をする。扇子の使い方など舞台に乗る体験者と一緒にワークショップを行う。公演最後全員で信濃よいとこを楽しく唄う。</p>

<p>活動することで期待される地域や社会への具体的な効果・成果</p> <p>※「公益性」の視点</p>	<p>(1) 観光客などが少しでも長く、長野市中心地に滞在し、商店街等経済効果の向上が期待されることで長野市観光課より公益事業と認められ、メモリアルパークの使用料を減免いただいております。</p> <p>(2) 長野民謡などで公演を盛り上げ、公演最後には観客含め全員で 信濃よいこ を三味線に合わせ合唱し、楽しく過ごせる時間と場所ができ人と人のつながりができました。</p> <p>(3) 昨年の調査に基づき、今年度は三味線・お囃子・踊りに「見て、触れて」と舞台上に乗り体験できる公演を企画しようと思います。</p> <p>※信濃座の舞台公演を通じて、お年寄りを尊ぶ町、豊かな心を持てる町、人の流れる活気のある町を目指すことで楽しい町づくりができ、生きがいのある場所と時間が生まれる。</p>
<p>活動を継続するための取り組み（資金面、人材等）</p> <p>※「自立性」の視点</p>	<p>(1) 人材は協力会員を募ることで信濃座に興味を持ち、会員同士が信濃座を作り上げる喜びと意義感を共有することで現在、成立しております。このことが助け合いの精神が自然に生まれ、民間レベルの自治体システムができる。</p> <p>(2) 現在、年会費1口1,000円の協力会員を33名集めました。100名以上の会員を目指しております。また、商工会議所の方々にも賛同していただけるよう働きかけていこうと考え努力致します。</p> <p>※ 当面は信濃座自主舞台公演ができる資金を個人の協力会員を募ることでカバーする。企業の協力資金を募ることで最終目標の三味線・お囃子・踊りの流しフェスティバルが達成できるよう広報活動をします。</p>
<p>翌年度以降の活動内容の概要</p>	<p>翌年度</p> <p>前年度と同じく市民に理解されるよう広報活動をしながら日本伝統文化の街角舞台公演を実施する。</p> <p>翌々年度</p> <p>※日本文化が身近に感じる「見て・触れる」街角公演をしながら知名度を上げ会員を増やす。</p> <p>※地元の方々で三味線・お囃子・踊りの流しを企画する。</p>
<p>事業の最終目標</p>	<p>●信濃座を通じて人と人とのつながりを作り、助け合える町、住みよい町を作る。人の流れのある活気ある善光寺通りを作る。その過程において、三味線・お囃子・踊りの流しフェスティバルを企画実施する。</p>

必要経費

(単位 円)

科 目	金 額
謝金・賃金	240,000
旅費交通費	88,000
消耗品費	36,000
印刷製本費	40,000
広告宣伝費	40,000
通信運搬費	
使用料	104,000
備品購入費	80,000
合 計	^A 628,000 円

自己資金

名 目	金 額
会費	38,000
寄附金・協賛金	30,000
参加者負担金	60,000
事業収益金	
合 計	^B 128,000 円

補 助 金 要 望 額 (C)	C=A-B
<p>※補助割合・限度額</p> <p>【企画研究部門】 Aの金額以下、ただし10万円以内</p> <p>【実践活動部門】 (スタート枠) A×0.8の金額以下、ただし50万円以内</p> <p>(ホップ) A×0.8の金額以下、ただし100万円以内</p> <p>(ステップ) A×0.6の金額以下、ただし60万円以内</p> <p>(ジャンプ) A×0.4の金額以下、ただし40万円以内</p>	<p>500,000 円</p> <p>(千円未満切り捨て)</p>